

03500.016251.



3
03CD
PATENT APPLICATION

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re Application of:)
MASAMICHI AKASHI) Examiner: N.Y.A.
Application No.: 10/087,816) Group Art Unit: Not Yet Assigned
Filed: March 5, 2002)
For: IMAGE PROCESSING)
APPARATUS AND)
COMMUNICATING METHOD)
IN IMAGE PROCESSING)
APPARATUS) Date: May 29, 2002

Commissioner for Patents
Washington, D.C. 20231

SUBMISSION OF PRIORITY DOCUMENTS

Sir:

In support of Applicant's claim for priority under 35 U.S.C. § 119, enclosed are
certified copies of the following foreign applications:

JP2001-062558, filed March 6, 2001; and

JP2002-040016, filed February 18, 2002.

Applicant's undersigned attorney may be reached in our Costa Mesa, California office by telephone at (714) 540-8700. All correspondence should continue to be directed to our address given below.

Respectfully submitted,


Attorney for Applicant

Registration No. 32622

FITZPATRICK, CELLA, HARPER & SCINTO
30 Rockefeller Plaza
New York, New York 10112-3801
Facsimile: (212) 218-2200

CA_MAIN 43392 v 1

日本国特許庁
JAPAN PATENT OFFICE



別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日

Date of Application:

2001年 3月 6日

出願番号

Application Number:

特願2001-062558

[ST.10/C]:

[JP.2001-062558]

出願人

Applicant(s):

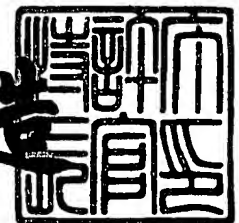
キャノン株式会社

CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

2002年 3月29日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2002-3022039

【書類名】 特許願

【整理番号】 4149147

【提出日】 平成13年 3月 6日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 H04L 29/02

【発明の名称】 印刷管理方法およびその装置

【請求項の数】 10

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤノン株式会社
社内

 【氏名】 赤司 雅道

【特許出願人】

 【識別番号】 000001007

 【氏名又は名称】 キヤノン株式会社

【代理人】

 【識別番号】 100077481

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 谷 義一

【選任した代理人】

 【識別番号】 100088915

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 阿部 和夫

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 013424

 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

 【物件名】 明細書 1

 【物件名】 図面 1

 【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9703598

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 印刷管理方法およびその装置

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 ネットワークに接続された印刷装置が、前記ネットワークに接続されたコンピュータからの印刷要求に対して、接続を許可するか否かを判断する印刷管理方法において、

前記コンピュータのアドレスを取得するアドレス取得ステップと、

前記コンピュータの接続ポートを取得するポート取得ステップと、

前記アドレスと前記接続ポートとの接続を許可するか否かを記述した制限情報とに基づいて、前記コンピュータとの接続を行い、または接続を切断する接続制御ステップと

を備えることを特徴とする印刷管理方法。

【請求項 2】 前記アドレスは、ネットワーク層アドレスであり、

前記接続ポートは、ネットワーク層の論理ポートを割り当てることを特徴とする請求項 1 に記載の印刷管理方法。

【請求項 3】 前記接続制御ステップは、前記接続ポートごとにジョブを割り付けることにより、前記コンピュータごとに接続できる前記ジョブを制御することを特徴とする請求項 1 また 2 に記載の印刷管理方法。

【請求項 4】 前記アドレスは、物理層アドレスであり、

前記接続ポートは、物理インタフェースごとに割り当てることを特徴とする請求項 1 に記載の印刷管理方法。

【請求項 5】 ネットワークに接続され、該ネットワークに接続されたコンピュータからの印刷要求に対して、接続を許可するか否かを判断する印刷管理装置において、

前記コンピュータのアドレスを取得するアドレス取得手段と、

前記コンピュータの接続ポートを取得するポート取得手段と、

接続を許可するか否かを記述した制限情報が格納された記憶手段と、

前記アドレスと前記接続ポートと前記記憶手段に記憶されている制限情報とに基づいて、前記コンピュータとの接続を行い、または接続を切断する接続制御手

段と

を備えたことを特徴とする印刷管理装置。

【請求項 6】 前記アドレスは、ネットワーク層アドレスであり、

前記接続ポートは、ネットワーク層の論理ポートを割り当てることを特徴とする請求項 5 に記載の印刷管理装置。

【請求項 7】 前記接続制御手段は、前記接続ポートごとにジョブを割り付けることにより、前記コンピュータごとに接続できる前記ジョブを制御することを特徴とする請求項 5 また 6 に記載の印刷管理装置。

【請求項 8】 前記アドレスは、物理層アドレスであり、

前記接続ポートは、物理インタフェースごとに割り当てることを特徴とする請求項 5 に記載の印刷管理装置。

【請求項 9】 ネットワークに接続され、該ネットワークに接続されたコンピュータからの印刷要求に対して、接続を許可するか否かを判断する印刷管理装置を制御するプログラムを記録した記録媒体であって、

前記コンピュータのアドレスを取得するアドレス取得ステップと、

前記コンピュータの接続ポートを取得するポート取得ステップと、

前記アドレスと前記接続ポートとの接続を許可するか否かを記述した制限情報とを比較する比較ステップと、

該比較ステップの比較結果に基づいて、前記コンピュータとの接続を行い、または接続を切断する接続制御ステップと

をコンピュータに実行させるためのプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項 10】 ネットワークに接続され、該ネットワークに接続されたコンピュータからの印刷要求に対して、接続を許可するか否かを判断する印刷管理装置を制御するプログラムであって、

前記コンピュータのアドレスを取得するアドレス取得ステップと、

前記コンピュータの接続ポートを取得するポート取得ステップと、

前記アドレスと前記接続ポートとの接続を許可するか否かを記述した制限情報とを比較する比較ステップと、

該比較ステップの比較結果に基づいて、前記コンピュータとの接続を行い、または接続を切断する接続制御ステップと

をコンピュータに実行させるためのプログラム。

【発明の詳細な説明】

【 0 0 0 1 】

【発明の属する技術分野】

本発明は、印刷管理方法およびその装置に関し、より詳細には、ネットワークを介して接続されたコンピュータからの接続を制限することができる印刷管理方法およびその装置に関する。

【 0 0 0 2 】

【従来の技術】

複写機においては、カードを用いて、カードを所有する利用者に限り複写機の使用を許可したり、カード毎に印刷枚数を管理し、印刷枚数の上限を設けたりすることが行われている。

【 0 0 0 3 】

一方、複写機やプリンタなどの印刷装置は、ネットワークを介して汎用コンピュータに接続することができ、遠隔で印刷物を出力することができる。

【 0 0 0 4 】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、ネットワークを介して接続した場合に、印刷装置においては、汎用コンピュータからの接続を制限することができず、上述した複写機のように、使用制限を行うことができないという問題があった。

【 0 0 0 5 】

本発明は、このような問題に鑑みてなされたもので、その目的とするところは、ネットワークを介して接続されたコンピュータからの接続を制限することができる印刷管理方法およびその装置を提供することにある。

【 0 0 0 6 】

【課題を解決するための手段】

本発明は、このような目的を達成するために、請求項 1 に記載の発明は、ネッ

トワークに接続された印刷装置が、前記ネットワークに接続されたコンピュータからの印刷要求に対して、接続を許可するか否かを判断する印刷管理方法において、前記コンピュータのアドレスを取得するアドレス取得ステップと、前記コンピュータの接続ポートを取得するポート取得ステップと、前記アドレスと前記接続ポートとの接続を許可するか否かを記述した制限情報とに基づいて、前記コンピュータとの接続を行い、または接続を切断する接続制御ステップとを備えることを特徴とする。

【 0 0 0 7 】

請求項 2 に記載の発明は、請求項 1 において、前記アドレスは、ネットワーク層アドレスであり、前記接続ポートは、ネットワーク層の論理ポートを割り当てることを特徴とする。

【 0 0 0 8 】

請求項 3 に記載の発明は、請求項 1 また 2 に記載の前記接続制御ステップは、前記接続ポートごとにジョブを割り付けることにより、前記コンピュータごとに接続できる前記ジョブを制御することを特徴とする。

【 0 0 0 9 】

請求項 4 に記載の発明は、請求項 1 において、前記アドレスは、物理層アドレスであり、前記接続ポートは、物理インタフェースごとに割り当てることを特徴とする。

【 0 0 1 0 】

請求項 5 に記載の発明は、ネットワークに接続され、該ネットワークに接続されたコンピュータからの印刷要求に対して、接続を許可するか否かを判断する印刷管理装置において、前記コンピュータのアドレスを取得するアドレス取得手段と、前記コンピュータの接続ポートを取得するポート取得手段と、接続を許可するか否かを記述した制限情報が格納された記憶手段と、前記アドレスと前記接続ポートと前記記憶手段に記憶されている制限情報とに基づいて、前記コンピュータとの接続を行い、または接続を切断する接続制御手段とを備えたことを特徴とする。

【 0 0 1 1 】

請求項 6 に記載の発明は、請求項 5 において、前記アドレスは、ネットワーク層アドレスであり、前記接続ポートは、ネットワーク層の論理ポートを割り当てることを特徴とする。

【 0 0 1 2 】

請求項 7 に記載の発明は、請求項 5 また 6 に記載の前記接続制御手段は、前記接続ポートごとにジョブを割り付けることにより、前記コンピュータごとに接続できる前記ジョブを制御することを特徴とする。

【 0 0 1 3 】

請求項 8 に記載の発明は、請求項 5 において、前記アドレスは、物理層アドレスであり、前記接続ポートは、物理インタフェースごとに割り当てることを特徴とする。

【 0 0 1 4 】

請求項 9 に記載の発明は、ネットワークに接続され、該ネットワークに接続されたコンピュータからの印刷要求に対して、接続を許可するか否かを判断する印刷管理装置を制御するプログラムを記録した記録媒体であって、前記コンピュータのアドレスを取得するアドレス取得ステップと、前記コンピュータの接続ポートを取得するポート取得ステップと、前記アドレスと前記接続ポートとの接続を許可するか否かを記述した制限情報とを比較する比較ステップと、該比較ステップの比較結果に基づいて、前記コンピュータとの接続を行い、または接続を切断する接続制御ステップとをコンピュータに実行させるためのプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体であることを特徴とする。

【 0 0 1 5 】

請求項 1 0 に記載の発明は、ネットワークに接続され、該ネットワークに接続されたコンピュータからの印刷要求に対して、接続を許可するか否かを判断する印刷管理装置を制御するプログラムであって、前記コンピュータのアドレスを取得するアドレス取得ステップと、前記コンピュータの接続ポートを取得するポート取得ステップと、前記アドレスと前記接続ポートとの接続を許可するか否かを記述した制限情報とを比較する比較ステップと、該比較ステップの比較結果に基づいて、前記コンピュータとの接続を行い、または接続を切断する接続制御ステ

ップとをコンピュータに実行させるためのプログラムであることを特徴とする。

【 0 0 1 6 】

【発明の実施の形態】

以下、図面を参照しながら本発明の実施形態について詳細に説明する。

【 0 0 1 7 】

図 1 は、本発明の一実施形態にかかる印刷管理装置を適用したレーザビームプリンタの内部構造を示した断面図である。レーザビームプリンタ（以下、LBPと略す。）1000は、外部に接続されているコンピュータから供給される文字情報、文字コード、フォーム情報またはマクロ命令などを入力して記憶する。LBP1000は、これらの情報に従って、対応する文字パターンやフォームパターンなどを作成し、記録媒体である記録紙上に画像を形成する。また、LBP1000は、外部から文字パターンやフォームパターンなどを登録することもできる。

【 0 0 1 8 】

LBP1000は、全体の制御及びコンピュータから供給される文字情報などを画像信号に変換する制御ユニット1001と、半導体レーザ1003を画像信号に応じて駆動するためのレーザドライバ1002と、半導体レーザ1003からのレーザ光1004により、文字パターンの静電潜像を形成する静電ドラム1006と、静電潜像を現像する現像ユニット1007とを備えている。制御ユニット1001には、本発明にかかる印刷管理装置が適用されている。また、静電ドラム1006に、用紙カセット1008に収納された記録紙を供給する給紙ローラ1009及び搬送ローラ1010、1011と、操作のためのスイッチやLEDなどの表示器を有する操作パネル1012を備えている。

【 0 0 1 9 】

このような構成により、制御ユニット1001は、主として、コンピュータから供給される文字情報などを、対応する文字パターンの画像信号に変換し、レーザドライバ1002に出力する。レーザドライバ1002は、入力された画像信号に応じて、半導体レーザ1003が発射されるレーザ光1004のオンオフ切替を行う。レーザ光1004は、回転多面鏡1005で左右方向に振られ、静電

ドラム 1 0 0 6 上を走査する。この潜像は、静電ドラム 1 0 0 6 の周囲に配置された現像ユニット 1 0 0 7 により現像された後、記録紙に転送される。記録紙には、カットシートが用いられる。記録紙は、用紙カセット 1 0 0 8 に収納され、給紙ローラ 1 0 0 9 及び搬送ローラ 1 0 1 0, 1 0 1 1 により本体内に取り込まれて、静電ドラム 1 0 0 6 に供給される。

【 0 0 2 0 】

図 2 は、本発明の一実施形態にかかる印刷管理装置の構成を示したブロック図である。印刷管理装置 2 1 0 0 は、装置全体の制御を行う CPU 2 1 7 と、装置を起動するプログラム、装置を制御するプログラム、フォント情報、各種プリンタ制御言語などが格納された ROM 2 1 3 と、情報処理のワーク領域、ホストインタフェース 2 1 5 からのデータの一時格納領域、2 次記憶装置 2 1 4 へのバッファ領域などを提供する RAM 2 1 6 とが、内部バス 2 1 9 により接続されている。

【 0 0 2 1 】

また、フォント情報などを記憶する 2 次記憶装置 2 1 4 と、スキャナエンジン部 2 3 0 0 とのデータの送受を行うスキャナインタフェース 2 1 1 と、プリンタエンジン部 2 2 0 0 とのデータの送受を行うプリンタインタフェース 2 1 2 と、ネットワーク 2 4 0 0 やホストコンピュータ 2 5 0 0 とのデータの送受を行うホストインタフェース 2 1 5 と、操作パネル 2 1 8 とが、内部バス 2 1 9 により接続されている。

【 0 0 2 2 】

図 3 は、本発明の一実施形態にかかる印刷管理方法を示したフローチャートである。印刷管理装置 2 1 0 0 は、例えば、ネットワーク 2 4 0 0 に接続されたクライアントコンピュータ 2 6 0 0 から接続要求を受信すると（ステップ 3 0 1）、クライアントコンピュータ 2 6 0 0 のアドレスと接続要求先のポートを確認する（ステップ 3 0 2）。次に、図 4 において後述する接続制限表を確認し（ステップ 3 0 3）、接続を許可するか否かを決定する（ステップ 3 0 4）。

【 0 0 2 3 】

印刷管理装置 2 1 0 0 は、接続を許可する場合には、クライアントコンピュー

タ 2 6 0 0 と接続を行い（ステップ 3 0 6）、接続を許可しない場合には、接続要求を拒否する（ステップ 3 0 5）。

【 0 0 2 4 】

図 4 は、本発明の一実施形態にかかる接続制限表を示した図である。接続制限表 4 0 0 は、複数の接続制限情報 4 0 1 が格納されている。接続制限情報 4 0 1 は、許可情報 4 1 1 と、接続を許可するコンピュータのネットワーク（IP）アドレス 4 1 2 と、アドレスマスク 4 1 3 とを有し、接続ポートに関する情報として印字ポート番号 4 1 4 と、管理ポート番号 4 1 5 とを有している。

【 0 0 2 5 】

図 5 は、本発明の一実施形態にかかる印刷管理方法における接続制限方法を示したフローチャートである。図 5 は、図 3 に示した印刷管理方法のステップ 3 0 3 とステップ 3 0 4 とを、詳細に示したものである。印刷管理装置 2 1 0 0 は、接続確認を開始すると（ステップ 5 0 1）、接続制限表 4 0 0 から接続制限情報 4 0 1 を 1 行読み込む（ステップ 5 0 2）。次に、読み込んだ接続制限情報 4 0 1 と接続要求を行っているクライアントコンピュータ 2 6 0 0 の IP アドレスと接続要求先のポートとを比較する（ステップ 5 0 3）。

【 0 0 2 6 】

ステップ 5 0 3 で一致する場合には、許可情報 4 1 1 の内容を確認し（ステップ 5 0 4）、"permit" の場合には、そのまま接続を行い（ステップ 5 0 5）、"deny" の場合には、接続を拒否して終了する（ステップ 5 0 6）。ステップ 5 0 3 で一致しない場合には、最終行か否かを確認し（ステップ 5 0 6）、最終行でない場合には、次の接続制限情報 4 0 1 を 1 行読み込む（ステップ 5 0 2）。最終行の場合には、デフォルト動作を行う（ステップ 5 0 8）。

【 0 0 2 7 】

図 6 は、本発明の一実施形態にかかる印刷管理方法におけるデフォルト動作設定表を示した図である。デフォルト動作設定表 6 0 0 は、接続制限表 4 0 0 に該当しないクライアントコンピュータ 2 6 0 0 から接続要求を受信した場合に、接続を行うか否かのデフォルト動作を規定した表である。

【 0 0 2 8 】

図 7 は、本発明の一実施形態にかかる印刷管理装置を適用した印刷システムの構成を示した図である。印刷システムは、管理ポートと印字ポートとを有する印刷装置 7 0 1 に、印刷システムの管理を行う管理端末（アドレス”150.61.66.101”） 7 0 2 と、印字のみを許可された部門 A のコンピュータ（アドレス”172.22.10.0”） 7 0 3 と、印字も管理も許可されていない部門 B のコンピュータ（アドレス”172.22.11.0”） 7 0 4 とが接続されている。

【 0 0 2 9 】

図 8 は、本発明の第 1 の実施形態にかかる接続制限表を示した図である。図 7 に示した印刷システムの印刷装置 7 0 1 に格納された接続制限表を示している。接続制限表 4 0 0 には、接続制限情報 8 0 1 ～ 8 0 3 が格納されている。ここで、印字ポート番号 4 1 4 を”515”と、管理ポート番号 4 1 5 を”47545”とする。接続制限情報 8 0 1 は、コンピュータ（アドレス”172.22.11.0”） 7 0 4 に該当し、印字も管理も許可されていない。接続制限情報 8 0 2 は、コンピュータ（アドレス”172.22.10.0”） 7 0 3 に該当し、第 1 行目で印字が許可されており、第 2 行目で管理が許可されていないことがわかる。また、接続制限情報 8 0 3 は、コンピュータ（アドレス”150.61.66.101”） 7 0 2 に該当し、第 1 行目で印字が許可されており、第 2 行目で管理が許可されている。

【 0 0 3 0 】

図 9 は、本発明の第 2 の実施形態にかかる接続制限表を示した図である。図 8 と同じ内容を記述したものである。接続制限情報 9 0 1 は、コンピュータ（アドレス”172.22.10.0”） 7 0 3 に該当し、印字が許可されている。接続制限情報 9 0 2 は、コンピュータ（アドレス”150.61.66.101”） 7 0 2 に該当し、第 1 行目で印字が許可されており、第 2 行目で管理が許可されている。コンピュータ 7 0 4 の印字と管理、コンピュータ 7 0 3 の管理については、許可されていないことから、接続制限表 4 0 0 の記述を省略している。

【 0 0 3 1 】

本実施形態においては、管理ポートと印字ポートとについて説明したが、コピーポート、スキャンポート、リソースポートまたはイベントポートなどの各種ポートにも適用することができる。また、印刷装置固有のポートのみならず、一般

的なlpd (line printer daemon) ポート、smtp (simple mail transfer protocol) ポートなどにも適用することができる。

【0032】

本実施形態においては、IPプロトコルに関するポートについて説明したが、その他のプロトコルに論理的なポートを割り当てることもできる。さらに、ネットワーク上のプロトコルに関するポートのみならず、セントロニクス、シリアルインタフェースなどのインタフェースを論理的なポートと見なして割り当てることもできる。

【0033】

本実施形態においては、MFP (Multi Function Peripheral) 機について説明したが、インクジェット方式などのその他の印字方式にも適用することができる。また、複写機においても同様である。さらに、接続制限表をパネルコンピュータから設定することもできる。

【0034】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明によれば、コンピュータのアドレスを取得するアドレス取得ステップと、コンピュータの接続ポートを取得するポート取得ステップと、アドレスと接続ポートとの接続を許可するか否かを記述した制限情報とに基づいて、コンピュータとの接続を行い、または接続を切断する接続制御ステップとを備えたので、ポート毎に接続先を指定することができ、印刷装置を利用させたいコンピュータを限定できるので、セキュリティ管理を容易に行うことが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の一実施形態にかかる印刷管理装置を適用したレーザビームプリンタの内部構造を示した断面図である。

【図2】

本発明の一実施形態にかかる印刷管理装置の構成を示したブロック図である。

【図3】

本発明の一実施形態にかかる印刷管理方法を示したフローチャートである。

【図 4】

本発明の一実施形態にかかる接続制限表を示した図である。

【図 5】

本発明の一実施形態にかかる印刷管理方法における接続制限方法を示したフローチャートである。

【図 6】

本発明の一実施形態にかかる印刷管理方法におけるデフォルト動作設定表を示した図である。

【図 7】

本発明の一実施形態にかかる印刷管理装置を適用した印刷システムの構成を示した図である。

【図 8】

本発明の第 1 の実施形態にかかる接続制限表を示した図である。

【図 9】

本発明の第 2 の実施形態にかかる接続制限表を示した図である。

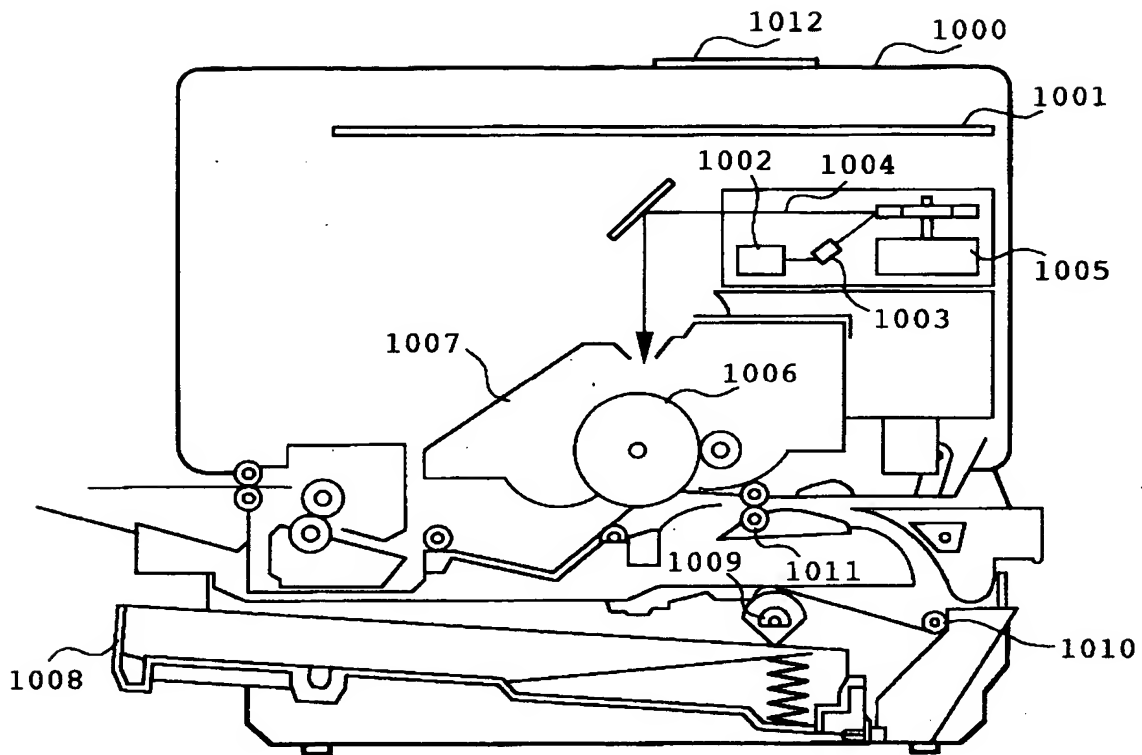
【符号の説明】

1 0 0 0	レーザービームプリンタ (L B P)
1 0 0 1	制御ユニット
1 0 0 2	レーザードライバ
1 0 0 3	半導体レーザー
1 0 0 4	レーザー光
1 0 0 5	回転多面鏡
1 0 0 6	静電ドラム
1 0 0 7	現像ユニット
1 0 0 8	用紙カセット
1 0 0 9	給紙ローラ
1 0 1 0, 1 0 1 1	搬送ローラ
1 0 1 2	操作パネル

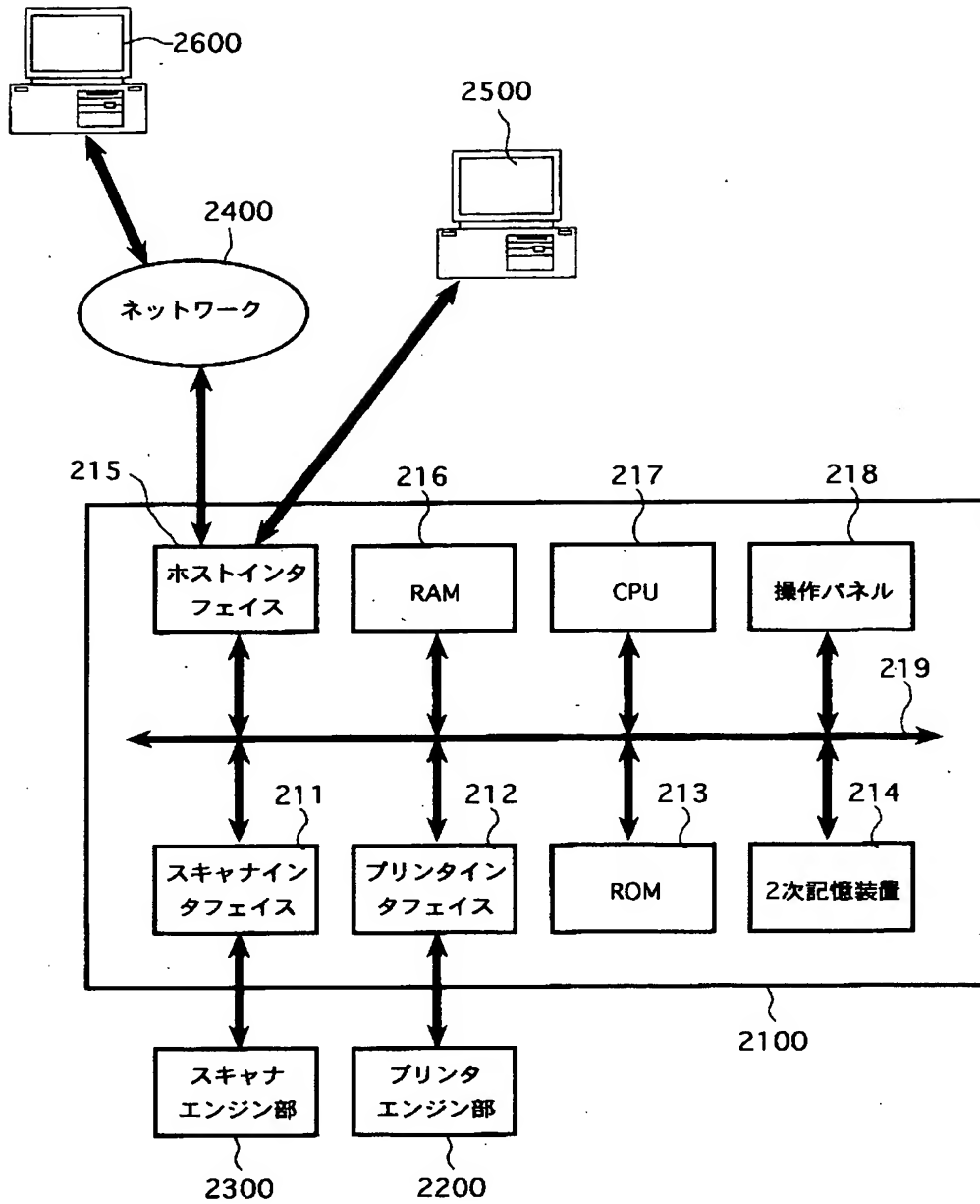
211	スキャナインタフェース	
212	プリンタインタフェース	
213	ROM	
214	2次記憶装置	
215	ホストインタフェース	
216	RAM	
217	CPU	
218	操作パネル	
219	内部バス	
2100	印刷管理装置	
2200	プリンタエンジン部	
2300	スキャナエンジン部	
2400	ネットワーク	
2500	ホストコンピュータ	
2600	クライアントコンピュータ	
400	接続制限表	
401, 801~803, 901, 902	接続制限情報	
411	許可情報	
412	IPアドレス	
413	アドレスマスク	
414	印字ポート番号	
415	管理ポート番号	
600	デフォルト動作設定表	
701	印刷装置	
702	管理端末	
703, 704	コンピュータ	

【書類名】 図面

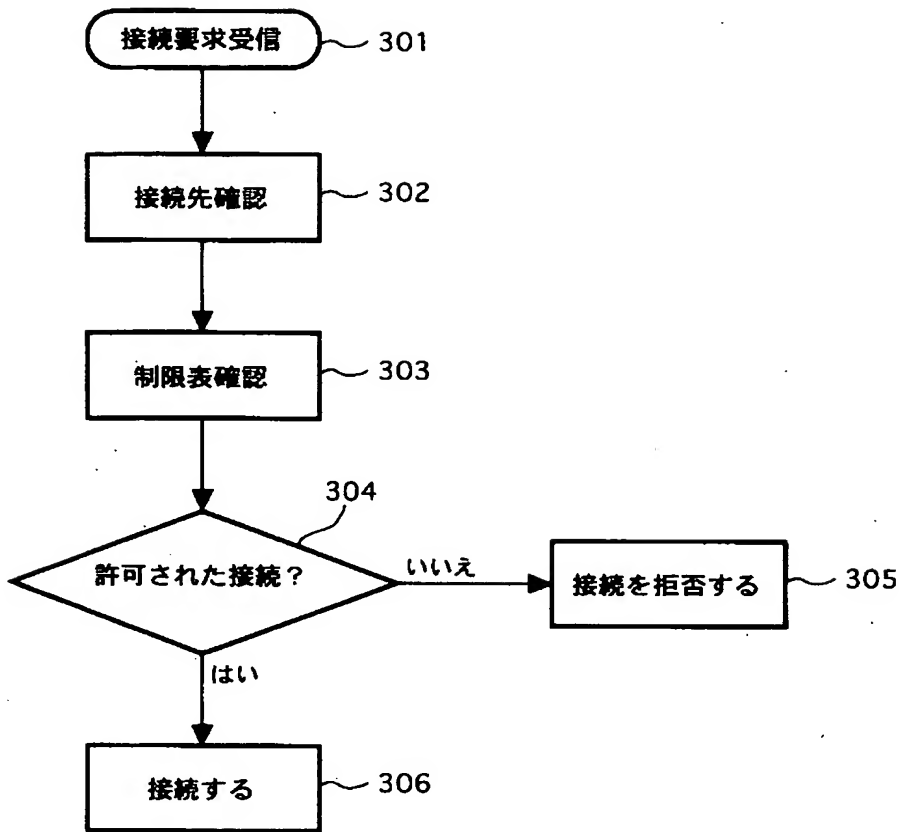
【図1】



【図2】



【図 3】



【図 4】

400

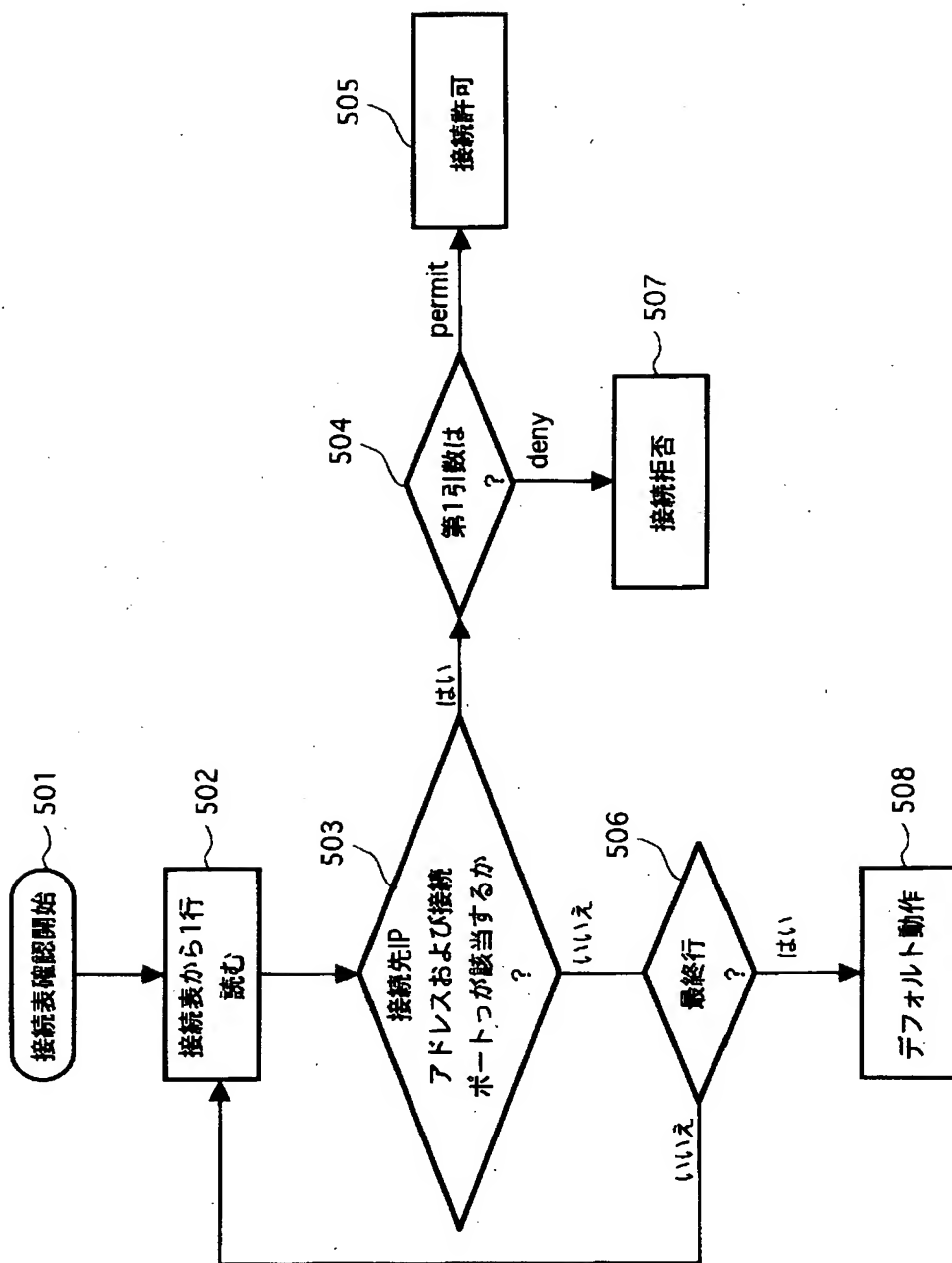
401 { 411 { 412 { 413 { 414 { 415 {

access-list permit 192. 168. 1. 0 255. 255. 255. 0 515. 47545

access-list permit 192. 168. 20. 0 255. 255. 255. 0 47545

access-list deny any

【図5】

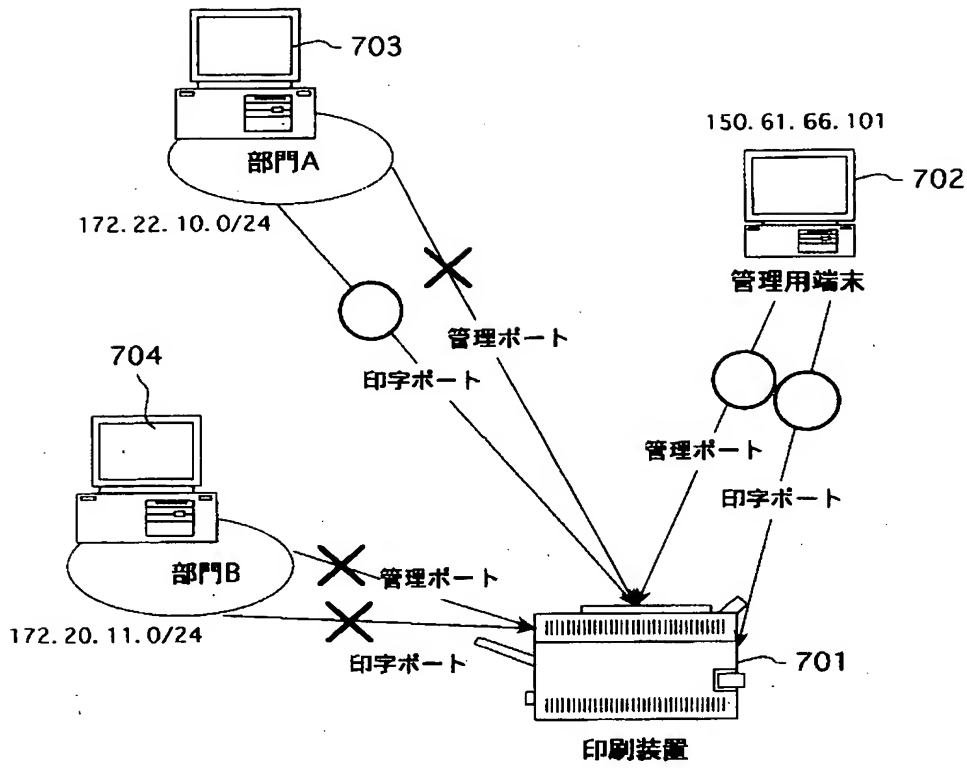


【図6】

600

デフォルト動作指定： 接続許可
接続拒否

【図7】



【図 8】

400 →

801 ~ access-list deny 172.20.11.0 255.255.255.0 any

802 { access-list permit 172.22.10.0 255.255.255.0 515
access-list deny 172.22.10.0 255.255.255.0 47545

803 { access-list permit 150.61.66.101 255.255.255.255 515
access-list permit 150.61.66.101 255.255.255.255 47545

access-list deny any

【図 9】

400

901 ~ access-list permit 172.22.10.0 255.255.255.0 515

902 { access-list permit 150.61.66.101 255.255.255.255 515

access-list permit 150.61.66.101 255.255.255.255 47545

access-list deny any

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 印刷装置において、ネットワークを介して接続されたコンピュータからの接続を制限する。

【解決手段】 ネットワークに接続された印刷装置が、ネットワークに接続されたコンピュータからの印刷要求に対して、接続を許可するか否かを判断する印刷管理方法において、コンピュータのアドレスを取得するアドレス取得ステップ（302）と、コンピュータの接続ポートを取得するポート取得ステップ（302）と、アドレスと接続ポートとの接続を許可するか否かを記述した制限情報とに基づいて、（303、304）、コンピュータとの接続を行い（306）、または接続を切断する（305）接続制御ステップとを備えた。

【選択図】 図3

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000001007]

1. 変更年月日 1990年 8月30日
[変更理由] 新規登録
住 所 東京都大田区下丸子3丁目30番2号
氏 名 キヤノン株式会社